

2018年 新年のこぼ

～カルバリーチャペルグループ主任牧師 大川従道～

新年明けましておめでとうございます。主のあられる祝福をお祈りします。以下新春コラムです。47年も愛読して下さい感謝いっぱいです。

やなせたかしという人はえらい。アンパンマンを書き続けているから、えらいのではない。90歳を過ぎて、なおかくしゃくとしているから、えらいのではない。次のように、笑いながら、平然と言いつつ切ったから、ほんとうにえらいと思う。とあるインタビューでとっさにこんなことをしゃべった。実話らしい。

山道を登っていて、一人の郵便配達人とすれ違った。彼は、山の上にある一軒家の住人に、毎日手紙を届けているのだと言う。その一人のために、汗だくになって、山道を上り下りするとは。

大変ですねと声をかけた。すると彼は言った。「お金を払ってでも、山登りをする人がいます。自分はお金をもらって、こんなに美しい景色を毎日眺められる。その上、手紙が届くのを待っている人がいて、ほんとうに喜んでくれる。こんな幸せなことはない」と。彼は、そのたった一人の人が喜んでくれるために、汗だくで山登りをしているのだ。しかも自分も楽しみながら。

そしてやなせさんはこう言った。自分もその思いで漫画を書いているんですよ。それを聞いて、恥ずかしくなった。

「一流は三流だ!」。一流の人は、汗を流し、涙を流し、血を流す。

主のしもべである私たちも、三流に徹して頑張ります。お祈り下さい。

次は、元NHKひよっこりひょうたん島のディレクター。今は牧師の武井博先生のXマスカードに書かれていた文章の拝借。歴史に遺したい名調子文。

♪♪主のみ光に照らされて、心ぬくぬく暖かく、自然に浮かぶ老いの笑み、ひとつ笑えば若返り、二つ笑えば、「ああついに、ポケが来たか」と怪しまれ、寄る年波にゆらゆらと揺られて過ごしたこの一年。しかし、やっぱりありがたいや、主のご愛に包まれて、心は平安、フトコロ不安、それでも毎日主に感謝。

♪♪（私の人生、大川先生の教会に導かれましたこと、まことに主のお恵みでございました。家内共々、心より感謝申し上げます。） 在主